ID:R-EN0001

データ収集日:2018年5月10日

読んだ素材:『宇宙の迷子』青空文庫

http://aozora.binb.jp/reader/main.html?cid=3354

使用した辞書類:なし

<i>-</i>	読んだ素	材	協力者の発話内容			
行番号	ページ	文章	発話	日本語訳	データ収集者の発話内容	備考
1					それじゃあ, いくつかの段落の練習から始めましょうか。 題名からお願いしてもいいですか。	
2	p.1	ゆかいな時代	Yeah, okay. Er, so when I read the title 「ゆかいな時代」, erm, I think I know that ゆかい means, like happy', mmm, something like happy' or 'peaceful'. Mmm, so it says a period of time that they're explaining, of peace. So they go from there.	ええ、そうしましょう。ええっと、題名の「ゆかいな時代」を読むと、確か「ゆかい」が「幸せ」や「穏やかな」という意味を持っていると思います。うーん、だから、つまり、平和な時代についてという説明をしています。ですので、そこから始まります。		
3					オーケー。	
4	p.1	このゆかいな探検は、千九百七十年代だかにはじめられた。		うーん。[しばらく無言で読み続ける。] そして、次の文章の「探検」という言葉は、確か、「探検」の意味を持つので、幸せな、それとも穏やかなエクスプラネーション、いや、エクスプロレーション[探検]について話しています。うーん、そのあと、漢数字の連続があって、今の時代には結構珍しいのではないでしょうか。だから、千九百七十年代のいつかと書いてあると思います。ええーと。[しばらく無言で読み続ける。] この「年代だか」と言っていて、正確な日付は不明ですが、この時代のいつかに始まったと考えられてい		
5	p.1	いいですか。	いいですか - they're asking for confirmation, if the reader understands, I think.	「いいですか」は読者が理解しているかどう かの確認だと思います。		
6	p.1	探検家はだれかというと、川上一郎君、すなわちポコちゃんと、山ノ井万造君、すなわち千ちゃんと、この二人の少年だった。	professional kind of meaning, to the profession, erm, and they're trying to			I guess that he points at the word here?
7					大丈夫です。	
8			Something, 一郎君, err, 川 something? すなわち, in other words, ポコちゃん. Okay, so I think this is a nickname.	なんとか,一郎君,ええ一と,川,なんとか?「すなわちポコちゃん」。じゃ,これはあだ名だと思います。		
9					何[誰]の?	

10		ん, because they've used the word すなわち, as like a 'in other words' kind of meaning, and then they have, like a, they have the ちゃん honorific on the end, so it sounds like a nickname. I'm not quite sure.	つけてあるから,あだ名に聞こえます。 ちょっとよく分かりません。もう一つの名前の 「山?君」,オーケー,じゃもう一つの名前, あるいはあだ名が続きますね,「すなわち千 ちゃん」?		
11				うん。	
12		Okay, so I think that confirms that the first one was a nickname, because we have another nickname here.	それじゃ, もう一つのあだ名はここにあるから, 最初のもあだ名だったという事を確認できますね。		
13				あー, そうだね。	
14		Okay, erm, so we're talking about these two young boys.	オーケー, うーん, この二人の青年の話で すね。		
15 p	がとてもちいさくて、鼻がとびだしているので、まめタヌキのように、とてもあいきょうのある顔の少年だ。	descriptive of the first name, 一郎君. We have a description of his face. Erm, so they have like a round face, まるく is a very round face, erm, his cheeks ゴムまり, like a rubber ball, is it something like that? So, it's similar to a rubber ball. ゴムまりのようにふくらみ is like 'in a similar fashion to a rubber ball, they were like, 'puffed out', something like that. And then, a description of his eyes – とてもちいさくて, very small eyes. Er, 鼻がとびだしているので, err, so a description of his nose, it's like it's coming up from quite far, erm. Oh, okay, the next one. I don't think that I would have known this unless I'd read it somewhere before, but I think まめタヌキ is like a small animal of sorts, I think. Erm, まめタヌキ is like a small raccoon, or something like that, is the image, I have in my head. Um, I think if I hadn't read it somewhere before, I think I might have misinterpreted that, as I know that まめ by itself can mean something else like 'diligent', something like that, so I could have misinterpreted that, had I not read it	ことなので、顔が丸いみたいです。ええーも、ほっぺたが「ゴムまり」、つまり、のようで、そんな感じですかっまりのように似ています。「ゴムまりに似ています。「ゴムまりに似ています。「ゴムまりにしてす。続いて、目のと膨らのという感じです。続いて、目のと問いた」という感じです。続いて、目がとるので」、うーん、じゃ、鼻についての説のできるといったもので」、うーん、じゃ、意味は何かのヌネスにの方から、まなったら、ありないというとこのできなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、」、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがなり、「まがある」と思います。なぜなら、「まがしたでにはいる面でより、ないったら、きっと勘違いしていたでしまがある。		
16 p	を友だちはポコちゃんとよんでいる。	a sound that the raccoon, or the animal, makes, but I'm not quite sure what that sound is trying to say to me. But I know it's a sound. Erm, so because of this sound, er, okay, so using that sound, they call him ポ コちゃん, because they've shortened the	じゃ, この音が私に何を伝えようとしているかよく分かりませんが, タヌキ, またはその動物の鳴き声の擬音語みたいです。確か音です。うーん, この音がもとで, うーん。[しばらく無言で読み続ける。]じゃ, その音を使って, 前にでてきた擬音語を略して, 彼のことをポコちゃんと呼んでいます。		
17				オーケー。	
18		So that's where his nickname comes from. So they're explaining where his nickname came from, and his features.	だから、それはあだ名の由来です。あだ名の由来と彼の特徴の説明です。		

19	p. 1	とてものんきな、にぎやかな子どもだ。	personality features, so のんき is like 'relaxed', 'laidback', and then にぎやか,	ええーと。[しばらく無言で読み続ける。] オーケー, うん。あー, 次は性格のことですね。「のんき」が「落ち着いている」や, 「まっ		
			'lively', and that kind of personality to him.	たり」みたいな意味で、「にぎやか」が「にぎ		
20		山ノ井君のほうは、顔が丸くなく、上下にのびていて、頭は大きく、あごの先がとがっていて、どこかへチマに似ている。	it talks about again his facial features. Erm, okay, but his face in this instance, it's the opposite, it's 丸くなく, so it's not round. So the next kanji, er, 'up and down', erm 上下, maybe, I think that's how you read it, but I think it's talking about how his face stretches up and down, I think, from the two kanji. Erm, so he has, like, a very long	やり方かな。じゃ、また顔の特徴の話ですね。ええーと、この場合、前に登場した人とは違って、この人の顔が「丸くなく」なので丸くないです。次の漢字、うーん、「上と下」、だから、「じょうげ」でしょうか、確字から記します。この二つの漢字からき言ったと、顔が長く伸びているということ言ももと、顔であるというイメージが描かれているのです。ええーと。[しばらく無言で読み続ける。] そして、頭もとても大きくて。[しばらく無言で読み続ける。] うーん、顎が「とがっているみたいで、長い顔と一致すると思います。[しばらく無言で読		
21		ヘチマ君とよばないで、ヘチマのチを干とよみ、干ちゃんとよばれているが、それは山ノ井君はなかなか勉強がよくでき、友だちにしんせつで、級長をしているくらいだから、ヘチマとはよばないのだった。	say they use the チ in ヘチマ, and read it as せん. So they've changed the reading and used that, okay, so they use that instead. Er, okay, a bit more about his personality. Erm, なかなか勉強ができ, okay, so he studies well, he's good at studying. Erm, しんせつ, so another characteristic of his personality is very しんせつ. Erm, I don't think I've seen the next two kanji together before, but I know them separately. If I were to guess the reading, maybe きゆうちょう? Erm, but from the separate meanings, きゆう can mean like, 'grade' or something, and ちょう like, しゃちょうcan mean like the head of something, like maybe the head of the grade, something like that from the two separate meanings, but I'm not sure. Erm, yeah, so that's where his personality comes into play, and how they've got his nickname. Erm, they've explained that there, and why they don't call him ヘチマ, because,	目とは関係ないですね。うーん。[しばらく無言で読み続ける。] そして、ヘチマの「チ」を使って、「チと読むと書かれています。だから、読み方を変えて、それを使っていす。そう、代わりに、それを使っていす。そう、代わりに、それを使っていて。えーと、「なかなが絶強が得き」、はい、うーん、じなかもとが得きる。一しばらいます。からにも「しんせつ」です。うーん。[しばらればとても「しんせつ」です。うーん。[しばらればとても「しんせつ」です。うーん。[しばらればとながないけど、カとながないけど、カとながないけど、カとながらきゅうちょう」でしょうかったを推測と、の意味です。そして、「ちょう」が「学年」みたいしゃっちょう」が「ちょう」が「きゅうちょう」が「きゅうちょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」が「きょう」がいる。」と、「ちょう」が、よく分かりません。」とば、「ちょくかいませんが、よく分かりません。」とは、「ちょくないでする。		
22					「彼ら」はだれですか。	
23			Er, his friends, I think, don't call him ヘチマ because of his hard-working attitude, and he studies well.	ええーと、彼の友達だと思います。彼はよく 勉強もするし、真面目な態度を見せるので、 友達が彼のことを「ヘチマ」と呼びません。		
24					それじゃ、練習を終わりましょうか。	
25					じゃ, 続きましょ う か。	

1		In		
26 p. 1	この二人はたいへん仲がよくて、いつも二人つながってあるいていたり、あそんだり勉強したりしている。	いへん仲がよくて」. Okay, from this one, erm, they're saying that they were very, very close friends. Erm, I struggled a little bit, because normally, I read たいへん in kanji, seeing it in hiragana actually made it a bit more difficult to understand it. I had to go back and read it again. But たいへん仲がよくて、so they were very friendly, so very good friends. Erm. Okay, so the next sentence. It sounds like they were almost inseparable as friends, always together, always tied together, from the word つながっている、つながってある、they were almost bound together as friends. Erm. Yeah, they played together, studied together, it seems, so it paints a really clear picture from these sentences, erm, of how close they were, what they did, they did	て」です。じゃ、これは二人が非常に仲のいい友人だったと書かれていますね。ええーと、たいてい「たいへん」は漢字で書いてあるから、ちょっと読むのに苦労しました。ひらがなで書いてあることで、少し分かりにくくなっていました。もう一度読む必要がありによって、とてもいい関係をもって、とても中のいい友達でした。うーん。[しばらく無言で読み続ける。] じゃ、次の部分です。二人はほとんど離れない親友で、いつも一緒にいて、いる、つながってある[下線部はひらがなで書いてあったため、協力者は「ある」が「歩いて」の一部だと気づいていない]」という文章の意	
27 p.1	だから、この二人が組んで、探検に出かけるのはもっとものことだ。	were bound together, when ふたりが組んで、組んで、like 'come together' or 'team up', er, in that sense. Err. So the next part, so when they go out on, like, explorations, もつとものこと I think means something that's almost a natural, erm, outcome, so, like, it's only natural in this sense, for them to go exploring together, as they're such close friends.	ら, その理由で, うーん, 結ばれた時, 「ふたりが組んで」, この場合は「組んで」は「一緒になる」, または「組む」みたいな意味で, 二人はそんなにも仲がいい友達でした。う一	
28 p. 1	探検などというと、むかしはたいへん大じかけな、お金をうんといる事業のようにいわれたものだ。	next sentence, it sounds like it's going to explain a bit more about what exploration is, or what 探検 means, er, from 探検などというと. So this というと is like er, it gives me, like, it's to explain what this is, it's going to tell me what's coming up next. Er, so it's going straight into the past, what exploration, or 探検 used to be. Okay, erm, I'm not quite sure how to read the next one, but I know the kanji is like 'large', so, er, おおったいじ maybe? But the じ is in hiragana, so I'm not quite sure if that's the correct reading. Erm, but it seems like it was something on a grand scale at least, because of the 'big' kanji. Er. Er, I think, in this sense, うんと, they're talking about the quantity here, I think. Like, うんと is like they needed a lot of money. So it sounds like 探検, or exploration in the past, or something that required a lot of, a lot of money. Erm, のように. Okay, so it sounds like now, they're told the story of how much 探検 used to cost, how big of an ordeal it was, is what they're told nowadays, from	か,もう少し説明がありそうです。この「というと」の使い方は、次に何が来るのかを伝えるみたいな感じです。ええーと。[しばらく探ける。] 早速、過去の話で、探りまで読み続ける。] 早速、かが書いてありまったのかが書いる方はちょうで読みがらる。] じゅうな声ではならくから、はならくから、でも、「じ」がひらがよるので、正しいだから、があらかがようでも、この場合、「うんと」はもいます。「うんと」は関いなな声ではいます。「うんと」は見います。「うんと」はしています。「うんと」はしています。「うんと」はしています。「うんと」はしています。「うんと」はのお金があるので、この場合、「うんと」はしています。「うんと」はしている。」だから、昔、沢山の、沢山のお金がかった探検か何かの話みたいです。う一ん、	

29	p. 1	で、みんなこのせまい地球の上にある場所にすぎなかった。	くせ gives like a negative spin on, erm, what's been said, so, like, 'because of this' or that kind of meaning. Okay, so because of that, the motivations, or the objectives of 探検. Okay, I've not seen the next two kanji together before, but I think I've seen them separately. It's, er, ひみつのみつ and はやし, but I think it would have to read as りん in this case, so I think if you stick them together, みつりん, but I'm not sure what that is, because I've never seen it before. Er, so アフリカの密林の中とか. Okay, from the next part, it gives me a bit of context. Er, so アフリカ and then we have の中 succeeding the みつりん, so maybe something, because I know the りん is something to do with forest or trees. So some kind of forest or within Africa, so where exploration is now kind of limited, or was limited to. Erm, that's one example they give, because they have とか following the の中, so it's going to give another one, it sounds like. Erm. Erm, okay, so it gives another example of where 探検 like, limited to, erm, it sounds like. Okay, erm, so the next part is explaining how it's kind of being limited to Earth, the exploration, because of its past and how much each do cost, erm,	の次です。[小さな声で読み続ける。]ええーと、次の二つの漢字の組み合わせを見たりまだあり、次の二のですがないけど、解析ので見た」と「はないという。えんではないですが、この場合を分がら、そのはないでする。だから、そのはないがあった。というにはないがあった。なので、それと、から、なのがちょっかがちょうで、おもっと、がちょとので、なのがありはのから、まにの中」があるがありました。となったということがあるがありはないで、それと、からことで、おもっと、「の中」があるがありはからいるので、そのから、こので、そのからいではないで、そのの例しないで、そのの例ということで、そのの例ということで、そので、そので、そので、そのではないであるので、そので、そので、ことないではないであるので、これはないであるのではないであるのではないであるので、これはないであるの例のよいである。「じゃあ、えん、るか、もう一のの例みたいも、こと、このにはないまには、これにないまには、これにないまには、これにないまには、ないまには、といいまには、といいまには、といいまには、といいは、といいは、といいは、といいは、といいは、といいは、といいは、とい		
30					これはどんな風に理解しましたか。	
31			Yeah, I think it's another place.	ええ、また場所の名前だと思います。		
01			Touri, I climic teo another place.	المراجع المراج		
32					オーケー。	
33			Like the North Pole.	北極じゃないかな。		
34					じゃ, 北極ですね。	
35			talking about. So they've got Africa, the North Pole and せまい地球の上にある場所 にすぎない, すぎなかった. Okay, so this part definitely gives it away that it was	うん、別の場所の話ですね。だから、アフリカも、北極もあって、それから、「せまい地球の上にある場所にすぎない、すぎなかった」。はい、この部分を読むと、間違いなく、地球以外の所へ探検に出るのは不可能であることがよく分かります。「せまい」と書いてあるので、範囲が限られていて、とても窮屈で、地球が小さくて、限界があります。		
36	p.1		that's not the case any more er, いまはそうではなく, nowadays, that's changed, it's not like that anymore. Er, so if you talk about it now, 探検といえば, so now a kind of new explanation. So if you talk about it now, okay, so 地球の外, so it goes outside, extends outside or beyond now.	う話です。う一ん,「いまはそうではなく」。だ から, 現在それが変わり, もうそういう風で		
37					だれ?それとも、何が?	

38		extends beyond the restrictions of what	探検のことです。ええ一と、「探検」は今、前書いてあった「せまい地球」、つまり、小さ	
			な、様々なものが密集している地球の限界 を超えます。	
39 p.1, 2	年号が千九百七十年代にはいると、世界中の人々がこの宇宙 探検熱にとりつかれ、われもわれもと探検に出かけるようになっ	again, like we had at the beginning, and	ええーと。[しばらく無言で読み続ける。]うん, それから, 始まりの方と同じく, また年代	
	Tc.	that's unchanged, I think. Er, 千九百七十年 代, so 70s, 1970s is the era they're talking	うーん, 「千九百七十年代」だから, 七十年	
		about. Erm, okay, so I think here, 千九百七十年代にはいると, er, I think this means, if you were in the 1970s, erm, okay, 世界中の	えーと、はい、この「千九百七十年代にはい	
		人々 gives the image of people across the world, all over the world. Erm, so on the end	な声で読み続ける。]う一ん、ええ、「世界中	
		of this one, they have a new kanji, erm, 宇		
			が加えてありますね。うーん、「宇宙探検ね	
		okay, I'm not quite sure at the moment, but		
		that from what follows it, erm, 宇宙探検熱にとりつかれ, I think means to be, like, erm,	[しばらく無言で読み続ける。]じゃあ,その	
		maybe very passionate, or something	後の「宇宙探検熱にとりつかれ」の意味は、まあ言葉が合っていないかもしれないです。	
		exploration. In the 1970s, people were kind	が、宇宙探検に対して、人々が多分とても憑りつかれて、情熱的になっていたみたいな	
			感しかな。1970年代に、みんなかこついつも のに憑りつかれ、または情熱を持っていた のではないでしょうか。ええーと。[しばらく無	
			言で読み続ける。]で,結果として,「われも	
		able to start exploring space, we were able		
		like that. 出かけるようになった is like, 'to be		
40 p. 2	探検がかんたんにできるようになったわけは、もちろん原子力エ	Frm okay er so the next sentence er 探	ええーと、「しばらく無言で読み続ける。〕〕、ゃ	
70 p. 2	ンジンが完成したせいである。	検がかんたんにできるようになったわけは. Okay, so from the first part, where it's split,	あ, 次の文章の「探検がかんたんにできるよ	
		it sounds like it's something that has become very easy now, very accessible.	の最初の部分は,探検が簡単で,とてもや りやすくなったようです。そして,「できるよう	
		so it's become, oh, er, okay, so the reason	になったわけは」は、うん、だから、あー、え えーと、「かんたんにできるようになったわけ	
			が探検が簡単になった理由の説明です。そ	
		exploration has become so much easier.	して, そのわけは。[小さな声で読み続ける。]うーんと, この漢字, この組み合わせはまた見たことがないです。でも, 多分読める	
		these kanji, again I've not seen these kanji together before. Erm, but I can, I think I can,	と思います。[小さな声で読み続ける。]え	
		read them. Er, 原子力エンジン, so they've completed some kind of powered engine. Er,	エンジンを完成したが、どういう力なのかよく わかりません。「原子力」は見たことがない	
		I'm not quite sure what what kind of power. 原子力 I've not seen before, but from what	人間がもっと宇宙に行きやすくするため、何	
			成功したことが分かります。ええ一と,それ	
		engine that has made space more accessible to them, to people. Erm, and that's the reason they give for that.	がその理由の説明です。	
		and S the reason they give for that.		

41 p.2	原子力エンジンは、小型のものでも、何億馬力の力をだす。	small size. Erm, so the first two kanji are talking about quantity. Erm, several, in this case, several million, perhaps? 何億, so like, however many million, in this case several million. But the next two again I've not seen together, only separately. So I think we have the kanji for 'horse' and 'power', which, if you translate, 'horsepower'. I'm gonna guess that this is 'horsepower'. I'm not quite sure how you read it. うまりよく doesn't sound right, but I think it means 'horsepower' in this case, because you have 何億 something, something りょく. So even though it's small, from the first half, er. 「小さな声で読み続ける。]It means it can produce or give out from だす, however many million horsepower, several million	じゃあ、次の部分で、そのエンジンはどういりものかの説明ですね。ええーと、よく分かりませんが、「こがた」と読むかと思いと思いな意味で、小さなものというがあります。「小さい」みたいな意味で、小さな声でも、から、その小さいことに声では最かでも、たっと。「小さの漢合、数百万の場合でも、がのでも、から、である。」にも、大きなの事をして、大きなの事をは、「馬」と指別して、「大きなの事をして、「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「大きない」という。「「たきない」という。「「ないきない」という。「「ないきない」という。」「だっ」という。」「だら、「大きない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「「いきない」という。「いきない」というない。「いきない」というない。「いきない」というない。「はどいうない」というない。「はどうない。」というない。「ない」というない。「ないっというない。」というない。「ないいうない。」というない。「ないいうない。」というない。「ないいうない。」というない。「ないいうない。」というないいうない。「ないいうないいっというない。「ないいうないい)にないいい。「ないいうない。」といいいい。「ないいうないいっといいいい。」といいいいいいはいいいいいはいいいいいはいいいいいいいいいはいいいいいはいいいいい		
42				オーケー。	
43 p.2	その原料はすこしでよい。	how much materials, that actually costs to produce er, the horsepower, I suppose. So the raw materials used すこしてよい, so	ええーと。[小さな声で読み続ける。]じゃあ、次の部分は確か、原料の値段、あるいは馬力を作り出すことの話かな。だから、使われた原料の「すこしでよい」のは、たったほんの少しでも十分である。つまり、ちょっとだけで足ります。		
44 p.2	昔はガソリンや石炭をつかっていたが、あんなものはうんとたいても、いくらの力も出やしない。	back again. Straight from the start of the sentence, you go straight back to, I guess, the 1970s, when all this started, like they've explained. ガソリンや石炭をつかっていた. So, in the past, they used to use gasoline, or like, I think it's 'coal'. So they used to use, つかっていたが, so this is like, 'however'. Er, again, so they've used うんと again, so it sounds like they needed, it was a lot of these materials were required. So erm, in comparison, I guess, just from context, of what we have, what I've read so far, it sounds like just a little bit of, just a small engine, a small 原子力エンジン can produce a lot of energy. But the past, 昔は ガソリンや石炭をつかっていたが, erm, so I think the next part is talking about they couldn't get as much power using the old resources. Er, they didn't get as much compared to now.	炭をつかっていた」。じゃあ、昔はガソリンや「石炭」ですか、を使っていました。以前は使っていました。「白かっていたが」だから、この「が」は「だけど」という意味みたいです。「うんと」を使ったから、この原料がです。しいです。で、それと、少エンジン、のほうが沢山のエネルギーを作り出し、おし、はる。」しゃあ、今のエンジンと比べて、ガリンのほうが、一人にはいる。」である。「しばらく無言で読み続ける。」で、カルにはない、からにはない、からにはない、からにはない。」といるにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、からにはない、たの前使っていた原料が、今と比す。という話だと思います。		
45				ええーと、「ガソリン」を読んだ後、このエンジンはどういうエンジンか想像できますか。それとも、そのまましておきますか。	

### Comparison of the part o				ニニート ギャルト マカム しょこーしょハルフ		
### 15 2	46		material probably used in the past, assuming that this is set much further in the future. 原子力? Maybe something like, 'nuclear engine', maybe not? 原子力. Maybe 'atomic'? I'm not entirely sure. It doesn't	きっとこの設定はかなり未来であるということだと思います、そして、間違いなく昔使っていた原料じゃないです。「原子力」?「核エンジン」かな?違いますか。それとも「原子」?		
### April 10 Price (47				じゃ, いいです。オーケー, すみませんでした。 た。	
That's the kind of feeling I get there. That's the kind of feeling I get there. こんな感じですかね。 オーケー。それじゃ、今まで辞書を使っていないね。もう、そろそろ時間ですので、ここで止めます。普段、今みたいに何も使わず読みますか。 It depends on the piece. This piece, luckily, has a lot of hurigana. だから、必要がない時もあります。ええー	48	炭もただみたいにやすくなったが、それは原子力エンジンにくらべると、たいへん能率のわるいエネルギーの源だからである。	talking about [少し黙る]. So thanks to, or because of this 原子力エンジン, 世界の中に出るようになってから[「世界」を「よ」と読み間違える], because it allows us to leave Earth, leave the confines of Earth. Er, よの中, oh, yeah, よの中. It allows you to leave Earth. Oh, okay, so because of this kind of new invention, this engine, now we don't need to use the gasoline and the coal, and because of that, ガソリンも石炭もただみたいにやすくなった, so they're so cheap, they're almost free now because of this new 原子力エンジン has kind of made them redundant, we don't use them anymore. Erm, なったが, 'but however', there's a 'however' at the end. Okay, so stopping there, so that's if you compare to a 原子力エンジン. Okay, er, so I'm not entirely sure on the second half of the sentence, erm, but comparing to a 原子力エンジン, たいへん能率のわるいエネルギーの源. Er, 源, so I'm not quite sure what 源 means. I don't think I've used that kanji, or seen that one before, so I can't quite grasp its meaning. But I think it's talking about, erm, わるいエネルギー is like, a poor energy source. Erm, so I think they're comparing, from the context of what I have, even if I don't understand what the kanji means there, that's because if you compare coal and gasoline to this new 原子力エンジン, they produce, the coal and gasoline produce a much worse source of energy. That's why they've become so much cheaper in comparison, when you compare it to this	ん,はい。]この「は。]この「はらく無言のよい。]この「原子で、」で、という。]この「原子で、」で、またしている。]この「い世界」とのまた。」で、またいで、はいる。]に世界」という。」で、またいで、またいで、またいで、またいで、またいで、またいで、で、またいで、またい		
オーケー。それじゃ、今まで辞書を使っていないね。もう、そろそろ時間ですので、ここで止めます。普段、今みたいに何も使わず読みますか。	49				オーケー。	
ないね。もう、そろそろ時間ですので、ここで 止めます。普段、今みたいに何も使わず読 みますか。 1t depends on the piece. This piece, luckily, has a lot of hurigana. 文章によりますね。幸いにも、これにはふり がながいっぱい振っていますね。 オーケー。 So sometimes I don't need it, erm, yeah. だから、必要がない時もあります。ええー	50		That's the kind of feeling I get there.	こんな感じですかね。		
has a lot of hurigana. がながいっぱい振っていますね。 オーケー。 So sometimes I don't need it, erm, yeah. だから, 必要がない時もあります。ええー	51				ないね。もう,そろそろ時間ですので,ここで 止めます。普段, 今みたいに何も使わず読	
So sometimes I don't need it, erm, yeah. だから, 必要がない時もあります。ええー	52					
	53				オーケー。	
	54		So sometimes I don't need it, erm, yeah.			

55			ということは、ほとんど勘ですか。	
56	there's a lot of kanji I don't know. Thankfully, in this piece, there wasn't. Erm, but I would use a dictionary a lot more I think, if there were any difficult kanji that	うん、知らない漢字がいっぱいある場合であれば、本当にその文章によります。ありがたいことに、今回はなかったです。うーんと、でも、見たことがなかった漢字があったら、もっと辞書を使うと思います。この文章はそうじゃなかったです。		
57			じゃ, たとえば, この「たいへん」はどんな風に理解しますか。	
58	have several connotations, but I think in	ああ、ええと、「たいへん」ですね。いくつかの意味があり得ますが、この場合は、「大きい」とか「重大」みたいな意味かな。		
59			はい、次は「能率」です。	
60	in, like, 能力 and 可能. Similar, that kind of	「能率」ですね。多分,ええーと,この「のう」は「能力」とか「可能」の「能」だと思います。 ええーと,「率」は「こうりつ」の「率」で,		
61			ああー, そうだ。	
62	wasn't 100% on them, if that was correct	ただ組み合わせしてみました。正直で言うと, 100%自信がなくて, それが正しかったとしても, なんとなく組み合わせただけです。		
63			おお一, なるほど。じゃ, 意味を推測したわけ?	
64	I kind of guessed that one, yeah.	ええ、想像してみただけです。		
65			じゃ, その言葉は英語で, 何というですか。 「能率のわるい」。まあ, 同じように言いましたが。	
66	Actually, I'm not sure how I would put it into English. 「能率のわるい」? So, I think I got the meaning of the whole sentence mostly out of context, so I kind of almost, er, didn't need this part, for the 能率 I could have got away with that. And this kanji here, 源, again, I could have gone without that. I	わるい」ですか。この文の意味は全体的に 文脈のおかげで理解できたので、この「能率 のわるい」の部分を理解する必要がほとん		